

2017年 日本脊椎脊髄病学会指導医制度委員会 審査会・委員会 議事録

日 時 平成29年12月8日 12時～14時
場 所 パレスサイドビルマイナビルーム9F-C
出席者 前田 健(理事)、笠井 裕一(委員長)、尾形 直則、佐藤 公昭、
竹林庸雄、田中 信弘、千葉 一裕、波呂 浩孝、宮腰 尚久
欠席者 市村 正一、伊東 学、中村 博亮、

審査会

新規申請者 94名、継続申請者 238名(うち名誉指導医申請者2名・猶予申請者3名)の審査が行われた。その結果、新規申請者では、合格者87名、不合格者0名、保留7名、継続申請者では、合格者235名、不合格者0名、保留3名であり、その保留の10名については、平成29年12月26日までに不足分などの書類や症例を再提出させ、それらの内容を委員長の笠井が全てチェックして、その後合否認定をすることになった。

委員会

審査会にて問題となった申請者についての検討

1) 指導医新規申請者(7名)

公式に発表・出版したことがわかる業績が提出されていない人	1名
業績が全く提出されていない人	1名
手術記事が病院の様式でない人	3名
症例にBKPが含まれていた人	1名
医療安全単位の受講証明書原本がない人	1名

2) 指導医継続申請者(3名)

症例が部位別に記載されていない人	1名
日整会の脊椎脊髄病医認定証を再発行待ちの状態の人	1名
医療安全単位の受講証明書原本がない人	1名